

13. 膵がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん  
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ							
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
							体外照射	治療内容		治療実績	医師の 専門 分野	
1 外科	6	2	状況	○	○	×	個々のケースに応じた様々な治療は勿論のこと、病状の進行に伴う種々の苦痛(特に疼痛)や抗癌化学療法に伴う苦痛の緩和に積極的にも取り組んでいます。放射線療法は市立大学附属病院等と連携しております。	ア	http://			
			実績	あり	あり	なし		イ	http://			
2 消化器内科	6	6	状況	×	○	×		ア	http://			
			実績	なし	なし	なし		イ	http://			
3			状況					ア	http://			
			実績					イ	http://			
4			状況					ア	http://			
			実績					イ	http://			
5			状況					ア	http://			
			実績					イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:膵がん、膵内分泌腫瘍 膵がん、IPMN
------------------------------------	--------------------------